

【作詞】丘 灯至夫
【作曲】古関 裕而

333

[illegible]

みどりの谷間に 山百合ゆれて
歌声ひびくよ 観光バスよ
君らの泊まりも 温泉（いで湯）の宿か
山越え谷越え はるばると
うら・うら・うら・うら・うら・
高原列車は うら・うら・行くよ

峠を越えれば　夢みるような
五色のみずうみ　とびこう小鳥
汽笛も二人の　幸せうたう
山越え谷越え　はるばると
うら・うら　うら・うら・うら・うら・
高原列車は　うら・うら・うら・うら・行くよ

高原列車は行く

【作詞】丘 灯至夫
【作曲】古関 裕而

1.

□□■
汽車の窓から

ハンケチ振れば

牧場の乙女が

花束なげる

明るい青空

白樺林

山越え谷越え

はるばると

ララ・ララ・

高原列車は
ララ・

行くよ

高原列車は行く

【作詞】丘 灯至夫
【作曲】古関 裕而

2.



みどりの谷間に

山百合ゆれて

歌声ひびくよ

観光バスよ

君らの泊まりも

温泉(いで湯)の宿が

山越え谷越え

はるばると

ララ・ララ・ララ・ララ・ララ・

高原列車は ララ・ララ・ララ・ララ・ララ・

行くよ

高原列車は行く

【作詞】丘 灯至夫
【作曲】古関 裕而

3.

峠を越えれば

夢みるような

五色のみずうみ

とび交(こ)う小鳥

汽笛も二人の

幸せうたう

山越え谷越え

はるばると

ララ・・ララ・・

高原列車は ララ・・・

行くよ

End